

セットアップガイド

MediaDirector[®]

デジタルビデオ制作システム

重要

ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みになり、
正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。



Copyright © 2002 株式会社ナナオ All rights reserved.

1. 本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の承諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記入もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Pentium は、米国インテル社の登録商標です。

カノーブスおよび Canopus は、カノーブス株式会社の登録商標です。

DVStorm、StormEdit、StormVideo、StormNavi および StormAudio は、カノーブス株式会社の商標です。

Adobe、Photoshop、Premiere および Acrobat は、アドビシステムズ社の登録商標です。

RIMM は米国 Rambus 社の商標です。

EIZO および MediaDirector は株式会社ナナオの登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

はじめにおよみください

このたびは EIZO MediaDirector シリーズをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書は、MediaDirector の一般的な取扱方法について説明しています。

モデル毎の詳細については、別冊の取扱説明書を参照してください。

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し、不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをおすすめします。(社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本製品には輸出貿易管理令に基づく特定貨物が含まれています。したがって、本製品を輸出する場合には、同法に基づく許可が必要とされる場合があります。

本製品 (ソフトウェアを含む) は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポートなどはおこなっていません。

本書の表記について

本書では、以下のような記号を用いて説明しています。

■ キー／ボタンの表記

本文中のキーおよびボタンは、次のように記述しています。

例： [Ctrl]キー、[Enter]キー、[→]キー、など

複数のキーを同時に押す場合は、次のように各キーを「+」でつないで記述しています。

例： [Ctrl] + [Alt] + [Del]キーなど

また、本文中の操作手順で一連の操作手順を示す場合は、「-」でつないで記述しています。

例： [スタート]–[設定]–[コントロールパネル]をクリックします。
（[スタート]をクリックし、[設定]を選択して、[コントロールパネル]をクリックする操作）

■ コマンドの入力

本文中では、コマンドの入力を次のように記述しています。

`format a:`

「format」と「a:」の間の空白は、[Space]キーを1回押してください。

■ 本文中の記号

注意点：機能や操作上、注意することを記載しています。

参考：参照するページ、マニュアルを記載しています。

■ 本文中の表記

本文中では、以下の表記、記号を用いて説明しています。

- ・ 本製品、MediaDirector
本体装置、ディスプレイなど、コンピュータシステム全体のことを示しています。
- ・ コンピュータ
本体装置だけを示しています。

また、本書では、オペレーションシステムの名称を以下のように略して記述しています。

- ・ Windows XP
Microsoft®Windows® XP Professional Operating System

絵表示について

本書では以下のような絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。



注意（警告を含む）を促すものです。たとえば  は「感電注意」を示しています。



禁止の行為を示すものです。たとえば  は「分解禁止」を示しています。



行為を強制したり指示するものです。たとえば  は「アース線を接続すること」を示しています。

⚠ 使用上の注意

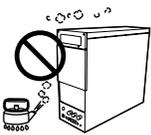
重要

本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。

This product is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.

ご使用になる前には、「使用上の注意」および製品背面・底面の「警告表示」をよくお読みになり、必ずお守りください。

⚠ 警告

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐにコンピュータの電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートに連絡する <p>そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因となります。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ● ぐらついた台や傾いた場所、振動の激しい場所など不安定な場所に置かない <p>転倒・落下により、けがの原因となります。</p> <p>万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。</p>  |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 修理は販売店またはエイゾーサポートに依頼する <p>お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ● 次のような場所には置かない <p>火災や感電、故障の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 屋外。車両・船舶などへの搭載。 ● 湿気やほこりの多い場所。浴室、水場など。 ● 油煙や湯気が直接あたる場所や熱器具、加湿器の近く。  |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 裏ぶたを開けない、製品を改造しない <p>本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。</p>  | |
| <ul style="list-style-type: none"> ● プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する <p>包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。</p>  | |

警告

● 異物を入れない、液体を置かない

本製品内部に金属、燃えやすいものや液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

万一、本製品内部に液体をこぼしたり、異物を落としてしまった場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。



● 付属の電源コードを100VAC電源に接続して使用する

付属の電源コードは日本国内100VAC専用品です。誤った接続をすると火災や感電の原因となります。



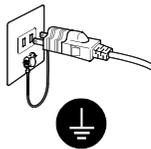
● 電源コードや電源プラグを抜くときは、プラグ部分を持つ

コード部分を引っ張ると、コードが傷つき、火災、感電の原因となります。



● 電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全および電磁界放射低減のため、アースリード（緑）を必ず設置する

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。



● 雷が鳴りだしたら、電源プラグやコードには触れない

感電の原因となります。



● 次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- 表示された電源電圧以外への接続。
- タコ足配線。
- コンピュータのサービスコンセントへの接続。



● 電源コードを傷つけない

電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。



● 電池の取り扱いに注意する

誤った使用は破裂や液漏れの原因となります。

- 分解や加熱をしたり、濡らしたりしない。
- 電池の取り付け、交換は正しくおこなう。
- 交換には「CR2032」を使う。
- プラス (+) とマイナス (-) の向きを正しく入れる。
- 廃棄時は地域指定の「電池回収箱」などへ入れる。



● 万一、電池を飲み込んだ場合はすぐに医師に相談する

真夜中など、近くの医師に相談できない場合は下記へ電話をし、指示を受けてください。



(財)日本中毒情報センター 中毒110番
大阪 0990-5-02499 (24時間、年中無休)
つくば 0990-2-29899 (9:00 ~ 17:00、
ただし12/31 ~ 1/3をのぞく)

⚠ 注意

<ul style="list-style-type: none"> ● 運搬のときは、接続コードを外す コードを引っ掛け、けがの原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● クリーニングの際は電源プラグを抜く プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。
<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を移動させるときは、2人以上でおこなう 落としたりして、けがの原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● ヘッドホンを使用するときは音量を上げすぎない 聴力に悪影響を与える原因となります。
<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグの周囲にもものをおかない 火災や感電防止のため、異常がおきたときすぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグ周辺は定期的に掃除する ほこり、水、油が付着すると火災の原因となります。
<ul style="list-style-type: none"> ● 通風孔をふさがない ● 通風孔の上や周囲に本や書類など、ものを置かない。 ● 風通しの悪い狭いところに置かない。 ● 横倒しや逆さにして使わない。 通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や故障、感電の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● フロッピーディスクをセットまたは取り出すときには、フロッピーディスクの差し込み口に指などを入れない けがの原因となります。
<ul style="list-style-type: none"> ● コンピュータの上に重いものを置かない、衝撃を与えない バランスが崩れて倒れたり落下して、けがの原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● CD-ROMをセットまたは取り出すときには、CD-ROMドライブなどのトレーに指などを入れないでください。 けがの原因となります。
<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源スイッチを切った後、電源プラグも抜く 	<ul style="list-style-type: none"> ● CD-ROMドライブなどのレーザー光の光源部を直接見ない 目を傷める原因となります。
<ul style="list-style-type: none"> ● 濡れた手で電源プラグに触れない 感電の原因となります。 	

■ 正しくご使用いただくために

- コンピュータを無理な姿勢で長時間使いつづけると、腰痛やけんしょう炎の原因となる場合があります。以下に示すような正しい姿勢で使用し、1時間に10分以上の休憩をとってください。
 - いすに深く腰かけ、背筋を伸ばす。
 - いすの高さを、足の裏全体がつく高さに調節する。
 - ひじは90度以上に伸ばして操作する。
- ヘッドホンをしたまま電源スイッチを入れたり切ったりしないでください。刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

もくじ

はじめにおよみください	3
本書の表記について	3
絵表示について	6
△ 使用上の注意	7
1. 接続手順	13
設置と接続	13
電源の入れかた	15
電源の切りかた	16
2. Windows の準備	17
Windows XP のセットアップ	17
MediaDirector を複数ユーザーで使う	22
3. 基本操作	24
キーボードの使いかた	24
マウスの使いかた	25
フロッピーディスクのセット/取り出し	26
DVD/CD-ROM のセット/取り出し	28
ディスプレイの設定	30
その他の機能	33
4. ソフトウェアの起動とインストール	34
EIZO ソフトウェア	35
■システム管理	
MediaDirector Setup Tool	35
■ビデオ編集作業支援	
EIZO Navigator	35
■アフレコ	
EIZO Narrator	35
■テレビ・ビデオデッキ操作	
EIZO Manipulator	36
Canopus DVStorm-RT ソフトウェア	37
■DVStorm 関連ソフトウェア	37
Storm Edit	37
Storm Video	37
Storm Audio	37
Storm Navi	37
MPEG ソフトエンコーダ	38
SoftXplode	38
Storm Encoder	39

付属ソフトウェア	40
■動画・静止画編集	40
Adobe Premiere 6.0	40
Adobe Photoshop 5.0 LE	41
■タイトル作成	41
Ulead COOL3D SE	41
■音楽編集	42
Sonic Foundry ACID Style	42
■DVDビデオ作成	42
Sonic Solutions DVDIt! SE	42
■プレーヤービューワー	43
InterVideo WinDVD	43
QuickTime	43
Adobe Acrobat Reader	44
Internet Explorer	44
■書き込み（ライティング）ツール	45
Aplix WinCDR	45
5. MediaDirectorの再セットアップ	46
各種ドライバのインストール	47
チップセットドライバ	47
USB2.0ドライバ	47
グラフィックスボードドライバ	48
DVStorm-RTドライバのインストール	48
EIZOソフトウェアのインストール	49
DVStorm-RTソフトウェアのインストール	49
関連ソフトウェアのインストール	49
初期設定	50
■Windows XP Professionalの設定	50
電源オプションのプロパティ	50
画面のプロパティ	50
■DVStorm-RT関連の初期設定	51
テンポラリドライブの指定	51
再生バッファの設定	51
■Adobe Premiereの設定	52
6. トラブルシューティング	53
7. お手入れ	55
8. さくいん	58

1. 接続手順

設置と接続

ここでは本製品の設置場所に関する注意と接続方法について説明します。

警告

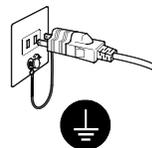
- 付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する

付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。誤った接続をすると火災や感電の原因となります。



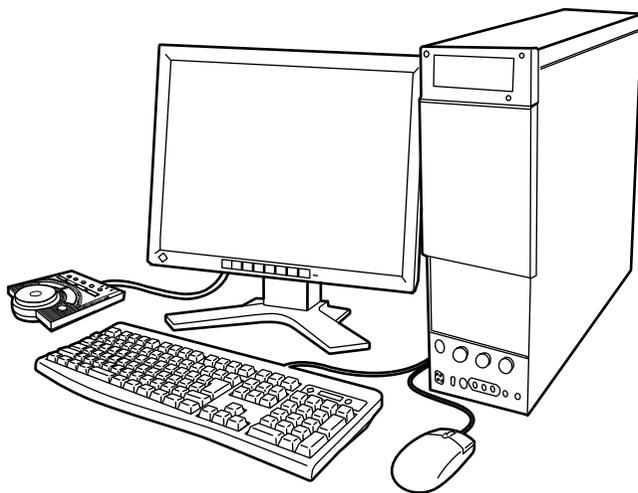
- 電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全および電磁界放射低減のため、アースリード（緑）を接地する

なお、アースリード線は電源プラグを電源につなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。



■ 設置例

本製品の設置例を以下に示します。

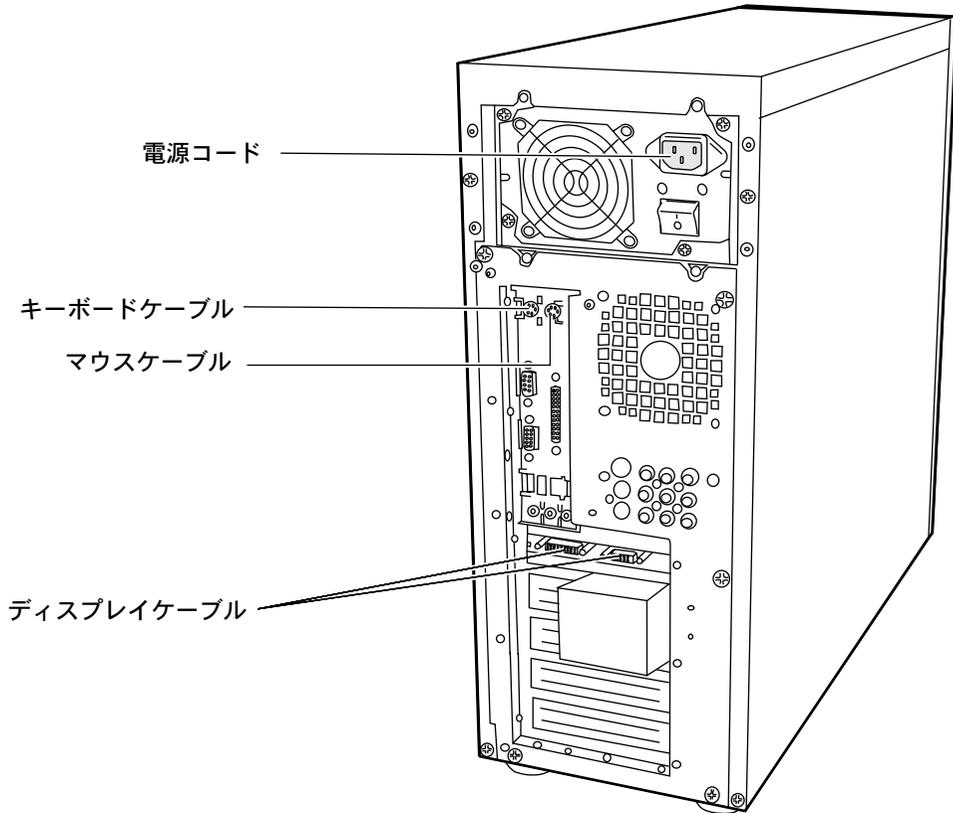


注意点

本製品を設置するときは、「使用上の注意」をよくお読みになり、注意事項を守って設置してください。

■ 接続

以下の図に従って、コンピュータと周辺装置を接続します。また、ディスプレイとコンピュータを接続します。



参考

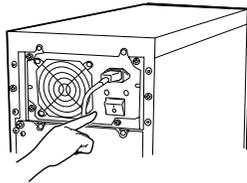
コントローラの接続については機器に添付の取扱説明書を参照してください。

電源の入れかた

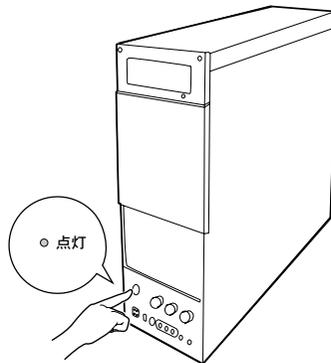
参考

コンピュータの電源を入れる前に、ディスプレイの電源を入れておくことをおすすめします。

1. コンピュータ背面の主電源スイッチを入れます。



2. コンピュータ前面の電源スイッチを入れます。
電源が入ると電源ランプが点灯します。



注意点

- ・ スピーカーの音量は、あらかじめ小さくしておいてください。
- ・ 電源を入れても電源ランプが点灯しない、画面に何も表示されないなどの場合は、「6. トラブルシューティング」(53 ページ) を参照してください。

コンピュータの電源を入れると、しばらくして Windows が起動します。
購入後初めて電源を入れた場合は、Windows XP のセットアップを始める画面が表示されます。「2. Windows の準備」(17 ページ) を参照して、Windows XP をセットアップしてください。

電源の切りかた

注意点

- ・ 電源を切る前に、すべての作業を終了して、データを保存しておいてください。
- ・ 電源を切る前に、フロッピーディスクアクセスランプやハードディスクアクセスランプが消えていることを確認してください。アクセスランプが点灯中に電源を切ると、作業中のデータが保存できなくなったり、保存されているデータが破壊される恐れがあります。
- ・ 本製品は主電源スイッチをオフにしてもコンピュータ内部に微少な電流が流れています。本製品の電源を完全に切るには、電源コンセントから電源プラグを抜いてください。

■ Windows XP の終了と電源の切りかた

1. [スタート]-[終了オプション]をクリックします。
[コンピュータの電源を切る]画面で[電源を切る]を選択します。
2. Windows が終了し、自動的にコンピュータの電源が切れます。

注意点

再び電源を入れる時は、必ず10秒以上間隔をおいてください。電源を連続して切ったり入れたりすると、故障の原因となります。

2. Windows の準備

Windows XP のセットアップ

本製品には Windows XP がプリインストールされています。はじめてコンピュータに電源を入れたときは、Windows XP のセットアップ画面が表示されます。MediaDirector を使う前に、Windows XP を使用するための準備が必要です。

参考

Windows XP のセットアップはマウスとキーボードの操作が必要です。マウス、キーボードの操作方法については「3. 基本操作」(24 ページ) を参照してください。

1. セットアップを開始する

コンピュータにはじめて電源を入れると、【Microsoft Windows へようこそ】画面が表示されます。マウスを動かしてポインタを[次へ]に合わせ、クリックします。

2. 使用許諾契約書を読む

【使用許諾契約】画面が表示されます。契約の内容をよく読み、内容に同意するときは[同意します]を選択して[次へ]をクリックします。

注意点

契約内容に同意しない場合は Windows XP のセットアップは中止され、MediaDirector を使用することができません。

3. プロダクトキーを入力する

【プロダクトキーを入力してください】画面が表示されます。プロダクトキーを入力して、[次へ]をクリックします。

参考

プロダクトキーとは Windows XP 個別に与えられている、アルファベットと数字を組み合わせた 25 桁の番号のことです。本製品ではコンピュータの 5 インチドライブカバー裏面にシールが貼り付けられています。

注意点

プロダクトキーは MediaDirector を再セットアップするときに必要です。プロダクトキーの再発行はできませんので、プロダクトキーは大切に保管してください。

4. コンピュータに名前を付ける

【コンピュータに名前を付けてください】画面が表示されます。任意のコンピュータ名を入力し、[次へ]をクリックします。

参考

- ・ MediaDirectorをネットワークに接続しない場合は、コンピュータ名を必ずしも設定する必要はありません。
- ・ ピア・ツー・ピアまたはクライアント・サーバー・ネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者が指定したコンピュータ名を入力し、ネットワークの設定をおこなってください。

5. 管理者のパスワードを設定する

【管理者パスワードを設定してください】画面が表示されます。[管理者パスワード]欄と[パスワードの確認入力]欄に、MediaDirectorの管理者(Administrator)のパスワードを設定し、[次へ]をクリックします。

参考

MediaDirectorを利用するユーザが自分以外にいない場合、またはすべてのユーザがMediaDirectorの設定を変更できるようにしたい場合には、パスワードは空白のままにすることができます。

注意点

設定した管理者パスワードは、忘れることのないように控えておいてください。パスワードを忘れると、管理者(Administrator)アカウントでMediaDirectorを起動できなくなります。

6. ドメインの設定をする

【このコンピュータをドメインに参加させますか?】画面が表示されます。オプションを選択して[次へ]をクリックします。

7. インターネットへ接続する

Windows XPがインターネットに接続できるかどうかの確認をおこないます。インターネットに接続する場合は、画面の指示にしたがって設定をおこないます。

参考

セットアップの後でインターネットの接続の設定をおこなう場合は、[省略]をクリックします。

8. Windowsのライセンスを認証する

【Windowsのライセンス認証の手続きを行う準備はできましたか?】画面が表示されます。20ページ「Windows XPのライセンス認証をおこなう」を参照してライセンスを認証します。

参考

すぐにWindows XPのライセンス認証をおこなわない場合は、[いいえ、後で数日おきに通知してください]を選択して[次へ]をクリックするとセットアップを続けることができます。

注意点

Windows XPのライセンス認証は必ずおこなってください。ライセンス認証をおこなわずに30日を経過すると、MediaDirectorを利用することができなくなります。

9. コンピュータを使うユーザーを登録する

【このコンピュータを使うユーザーを指定してください】画面が表示されます。Windows XPではユーザーごとに画面デザインやデスクトップの設定を保存することができます。MediaDirectorを利用するユーザー名を入力して[次へ]をクリックします。

10. セットアップを完了する

【設定が終了しました】画面で[完了]をクリックすると、セットアップを終了します。しばらくするとWindows XPのログオン画面が表示されますので、先程登録したユーザー名をクリックしてください。Windows XPのデスクトップ画面が表示され、MediaDirectorが利用できる状態になります。

以上でWindows XPのセットアップは完了です。

Windows XP のライセンス認証をおこなう

Windows XP の不正コピー防止のため、MediaDirector では初回起動から 30 日以内にライセンス認証手続きをおこなう必要があります。ライセンス認証をおこなわずに 30 日が経過すると、MediaDirector を利用することができなくなります。ライセンス認証には、インターネットを使う方法と、電話を使う方法の 2 通りがあります。

■ MediaDirector がインターネット接続されている場合

Media Director がインターネットを利用できる状態の場合は、インターネット経由でライセンス認証をおこないます。

1. [スタート]-[すべてのプログラム]-[Windows のライセンス認証]をクリックします。
2. 【Windows のライセンス認証の手続きを行いましょう】画面が表示されます。[はい、今すぐインターネット経由でライセンス認証の手続きを行います]を選択して、[次へ]をクリックします。
3. 【Microsoft にユーザー登録しますか？】画面が表示されます。ユーザー登録を後でおこなう場合には[いいえ、Windows のライセンス認証の手続きを行い、ユーザー登録は今はいりません]を選択し、[次へ]をクリックします。
4. MediaDirector が自動でインターネットに接続し、ライセンス認証を開始します。画面の指示にしたがって手続きをすすめてください。

■ MediaDirector がインターネット接続されていない場合

インターネット経由でライセンス認証をおこなうことができない場合は、Microsoft社の専用電話窓口にて電話をして、ライセンス認証をおこないます。

- 1.** [スタート]-[すべてのプログラム]-[Windowsのライセンス認証]をクリックします。
- 2.** 【Windowsのライセンス認証の手続きを行いましょう】画面が表示されます。[はい、ライセンス認証専用窓口にて電話してライセンス認証の手続きを行います]を選択して、[次へ]をクリックします。
- 3.** 【電話で Windows のライセンス認証の手続きを行う】画面が表示されます。[ステップ 1]欄で[日本]を選択します。
- 4.** [ステップ 2]欄に専用電話窓口が表示されます。専用電話窓口にて電話をかけ、オペレータの指示にしたがって[ステップ 3]欄に表示されている 50桁のインストールIDを知らせます。
- 5.** オペレータから確認IDが提供されますので、[ステップ 4]欄に入力します。入力が終わったら[次へ]をクリックします。画面の指示にしたがって手続きをすすめてください。

MediaDirector を複数のユーザーで使う

MediaDirectorを複数のユーザーで使うときは、ユーザーアカウントを設定しておくことでユーザーごとに画面デザインやデスクトップの設定を保存することができます。

ユーザーアカウントには「コンピュータの管理者」と「制限付きアカウント」の2種類あります。「制限付きアカウント」の場合、アプリケーションソフトの一部機能が利用できないなどの制限がありますので、MediaDirectorでビデオ編集をおこなうユーザーは「コンピュータの管理者」としてアカウントを設定してください。

■新しいユーザーアカウントを設定する

1. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックします。
2. 【コントロールパネル】画面で[ユーザーアカウント]をクリックします。
[ユーザーアカウント]が見つからないときは、[コントロールパネル]欄の[カテゴリの表示に切替える]をクリックしてウィンドウを表示してください。
3. [新しいアカウントを作成する]をクリックします。
新しいアカウントの名前を入力し、[次へ]をクリックします。
4. アカウントの種類で、[コンピュータの管理者]をクリックして選択し、[アカウントの作成]をクリックします。
5. [ユーザーアカウント]画面を閉じます。

■ユーザーアカウントを選択して MediaDirector を使う（ログオン）

複数のユーザーアカウントを設定すると、【ようこそ】画面でユーザーアカウントを選択できるようになります。任意のユーザーアカウントをクリックすると、Media Director はクリックしたユーザーアカウントで Windows XP を起動します。

■ユーザーアカウントの設定を保存して作業を終了する（ログオフ） 作業中のユーザーアカウントを終了します。

1. [スタート]-[ログオフ]をクリックします。
2. 【Windowsのログオフ】画面で[ログオフ]をクリックします。ユーザーアカウントの設定が保存され、【ようこそ】画面が表示されます。

■ユーザーアカウントを切り替える

この操作ではユーザーアカウントの設定は保存されません。電源を切る前に、ユーザーアカウントの設定を保存して作業を終了してください。

1. [スタート]-[ログオフ]をクリックします。
2. 【Windows のログオフ】画面で[ユーザーの切り替え]をクリックします。
3. 【ようこそ】画面で切り替え先のアカウントを選択すると、MediaDirectorは選択したアカウントでWindows XPを起動します。

注意点

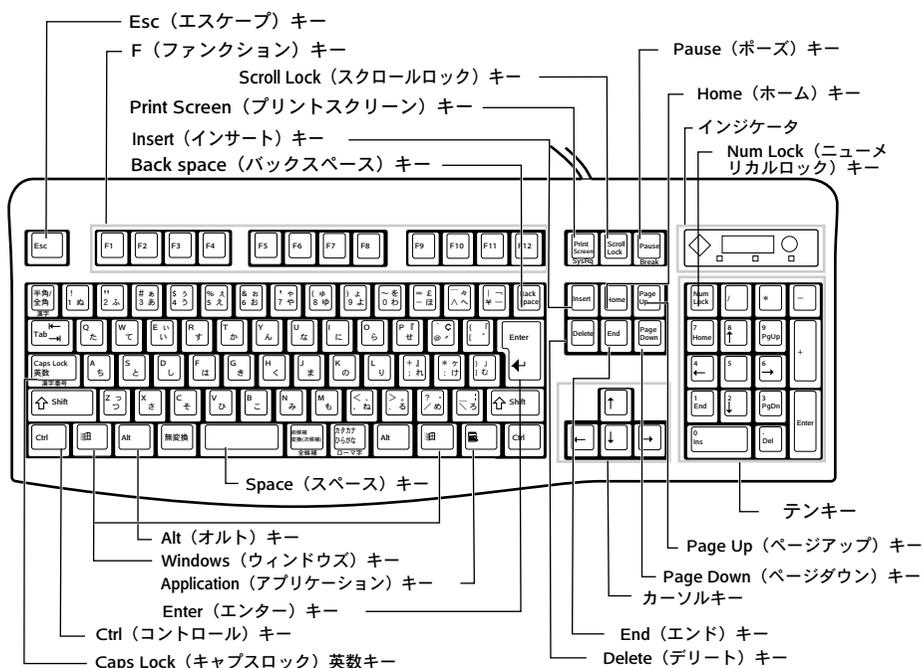
DVStorm-RTアプリケーションやAdobe Premiereが起動した状態で、ユーザーアカウントの切り替えはおこなわないでください。

3. 基本操作

ここでは、キーボード、マウスやフロッピーディスクなど、本製品の基本的な操作方法について説明しています。

キーボードの使いかた

本製品に付属のキーボードは、日本語 109 キーボードです。
各キーの説明は次のとおりです。

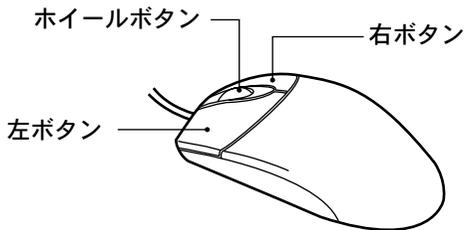


マウスの使いかた

本製品には、ホイール機能を備えたマウスが付属しています。

■ マウスを使う

マウスの基本的な操作は次のとおりです。



- クリックする
画面上の対象にマウスカーソルを合わせ、ボタンを1回だけカチッと押します。
- ダブルクリックする
画面上の対象にマウスカーソルを合わせ、ボタンを2回続けて押します。
- ドラッグアンドドロップする
画面上の対象にマウスカーソルを合わせ、左ボタンを押したままの状態でもうすを移動して、離します。
- スクロール
ホイールボタンを回転させます。縦のスクロールができます。
- 自動スクロール
ホイールボタンを1回だけ押します。自動スクロールアイコンが表示されます。自動スクロールは、マウスカーソルを自動スクロールアイコンから離して移動すると、スクロールを開始します。自動スクロールを終了するには、任意のキーまたはマウスボタンを押します。

■ マウスの設定を変更する

マウスボタンの設定やスピードの変更など、詳細な設定を変更するときは、「スタート」-「コントロールパネル」-「プリンタとその他のハードウェア」-「マウス」をクリックします。

参考

設定についての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。

フロッピーディスクのセット/取り出し

フロッピーディスクのセットおよび取り出し方法について説明します。

注意点

フロッピーディスクを取り扱うときは、以下の点に注意してください。

- ・液体がかからないようにしてください。
- ・シャッターを開いて中のディスクに触らないでください。
- ・曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
- ・磁石など、磁気を帯びたものを近づけないでください。
- ・固い床などに落とさないでください。
- ・高温/低温の場所に保管しないでください。
- ・ラベルを何枚も重ねて貼らないでください。

■ フロッピーディスクのセットと取り出し

フロッピーディスクのセット

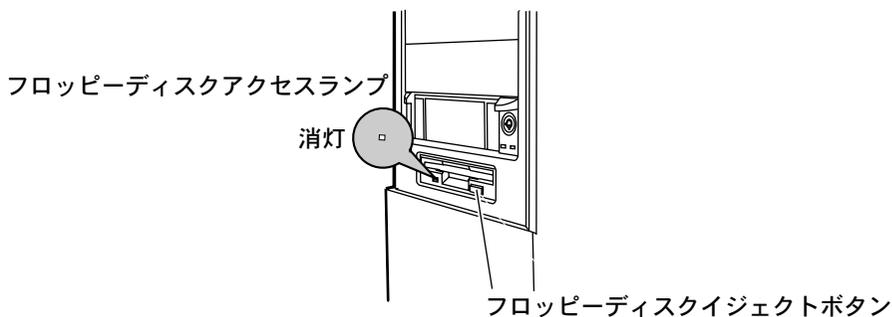
1. ラベルを上に向け、シャッターのある側からフロッピーディスクドライブに差し込みます。
カシャッと音がして、フロッピーディスクイジェクトボタンが飛び出します。



フロッピーディスクイジェクトボタン

フロッピーディスクの取り出し

1. フロッピーディスクアクセスランプが消えていることを確認して、フロッピーディスクイジェクトボタンを押します。
フロッピーディスクが出てきます。



注意点

フロッピーディスクアクセスランプが点灯中にフロッピーディスクを取り出さないでください。データが破壊される恐れがあります。

DVD/CD-ROM のセット / 取り出し

DVD/CD-ROM のセットおよび取り出し方法について説明します。

注意点

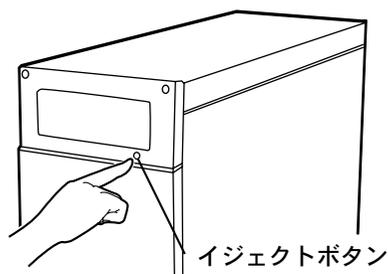
故障などを防ぐため、DVDやCD-ROMなどの光学ディスクを取り扱うときは以下の点に注意してください。

- ・ レーベル面（印刷のある面）にボールペンや鉛筆などで文字を書かないでください。
- ・ データ面を触ったり、傷をつけたりしないでください。
- ・ 曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
- ・ 汚れた場合には、乾いた柔らかい布でCD-ROMの内側から外側へ向けて拭いてください。クリーナーなどは使用しないでください。
- ・ 液体がかからないようにしてください。
- ・ 高温や低温の場所に保管しないでください。
- ・ 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。

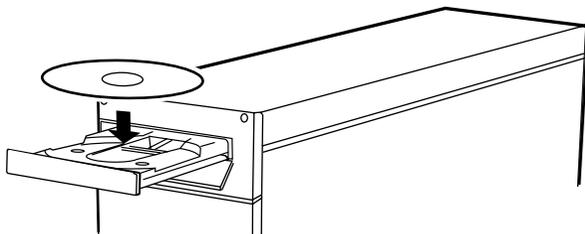
■ DVD/CD-ROM のセットと取り出し

DVD/CD-ROM のセット

1. イジェクトボタンを押します。
ディスクをセットするトレイが出てきます。



- 2.** ディスクのレーベル面を上にして、トレイ中央に置きます。



- 3.** イジェクトボタンを押します。
トレイが格納されます。

DVD/CD-ROMの取り出し

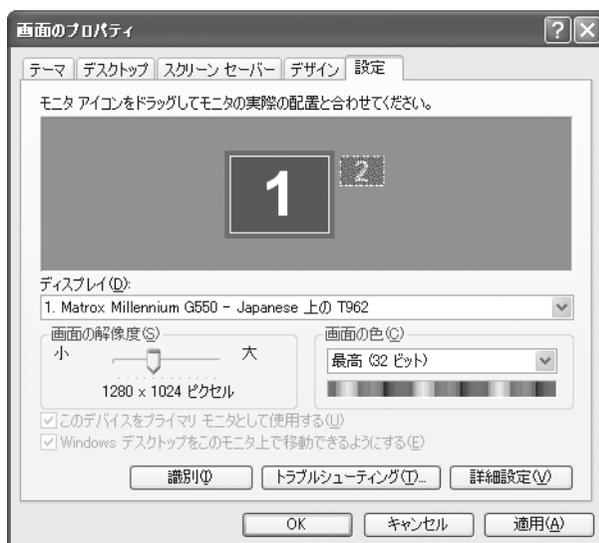
DVD/CD-ROMのセットと同様にイジェクトボタンを押しておこないます。

ディスプレイの設定

■ ディスプレイの解像度や色数を変える

画面の解像度および表示色数の変更方法を以下に示します。

1. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、【コントロールパネル】画面で[デスクトップの表示とテーマ]をクリックします。
2. [デスクトップの表示とテーマ]が見つからないときは、[コントロールパネル]欄の[カテゴリの表示に切り替える]をクリックしてメニューを表示します。
3. メニューの[画面解像度を変更する]をクリックします。
[設定]タブの[画面の解像度]および[画面の色]で、ディスプレイの解像度や色数の設定を変更します。



4. 設定変更後、[OK]をクリックし、画面のメッセージにしたがって操作します。

■ 2台のディスプレイに表示する（マルチモニタ機能）

2台のディスプレイを接続し、ひとつの画面を2台のディスプレイに分けて表示することができます。

参考

- ・ MediaDirectorでは、標準のグラフィックボードにD-Sub 15ピンコネクタとDVI-Iコネクタを装備しており、アナログ入力のディスプレイとデジタル入力のディスプレイをそれぞれ接続して、マルチモニタ機能を利用することができます。
- ・ 付属のDVI-I - D-Sub mini 15pin変換アダプタを利用して、アナログ入力のディスプレイを2台接続することもできます。

1. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、【コントロールパネル】画面で[デスクトップの表示とテーマ]をクリックします。
2. [デスクトップの表示とテーマ]が見つからないときは、[コントロールパネル]欄の[カテゴリの表示に切り替える]をクリックしてメニューを表示します。
3. メニューの[画面解像度を変更する]をクリックします。
[設定]タブで、「2」と表示されているモニタアイコンをクリックします。
[Windowsデスクトップをこのモニタ上で移動できるようにする]にチェックを付け、[OK]をクリックします。

参考

マルチモニタ機能を利用している場合、ディスプレイの解像度や色数の変更は、[設定]タブで変更するモニタ番号のモニタアイコンをクリックしてからおこないます。

■ マルチモニタ機能を解除する

1. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、【コントロールパネル】画面で[デスクトップの表示とテーマ]をクリックします。
2. [デスクトップの表示とテーマ]が見つからないときは、[コントロールパネル]欄の[カテゴリの表示に切り替える]をクリックしてメニューを表示します。
3. メニューの[画面解像度を変更する]をクリックします。
[設定]タブで、「2」と表示されているモニタアイコンをクリックします。
[Windowsデスクトップをこのモニタ上で移動できるようにする]のチェックを外し、[OK]をクリックします。

注意

- Storm Edit や Adobe Premiere のオーバーレイ表示は、プライマリモニタとして設定されているディスプレイ側でのみ機能します。
- D-Subミニ15ピンコネクタにアナログ入力のディスプレイを、DVI-Iコネクタにデジタル入力のディスプレイを接続している場合は、DVI-Iコネクタに接続したディスプレイをプライマリモニタに設定してご使用ください。
- 付属の DVI-I - D-Sub mini 15 pin 変換アダプタを使用してDVI-Iコネクタにアナログ入力のディスプレイを接続している場合は、D-Subミニ15ピンに接続したディスプレイをプライマリモニタに設定してご使用ください。

その他の機能

本製品のその他のインターフェースについての説明です。

- **USB コネクタ**

コンピュータ本体の前面に2ポート（USB1.1 準拠）、背面に2ポート（USB2.0 準拠）のUSB コネクタを装備しています。ここにはUSB 機器を接続することができます。

USB コネクタを使用する場合は、接続するUSB 機器専用のデバイスドライバが必要な場合があります。詳細についてはUSB 機器の取扱説明書を参照してください。

- **パラレルコネクタ**

パラレルコネクタには、プリンタやスキャナなどを接続します。接続方法については各周辺装置の取扱説明書を参照してください。

- **シリアルコネクタ**

シリアルコネクタには、シリアルコネクタ対応の周辺装置を接続します。OS からはCOM1、COM2 のデバイス名で認識されています。

- **ネットワークコネクタ**

ネットワークケーブルを接続して、10Base-T / 100Base-TX ネットワークに接続することができます。

4. ソフトウェアの起動とインストール

本製品に付属しているソフトウェアについて、簡単に説明しています（機種によって種類が異なりますので、付属ソフトウェアの一覧については各モデルの取扱説明書を参照してください）。

付属ソフトウェアに関する詳細については、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

■ 付属ソフトウェアの種類

本製品の付属ソフトウェアには次の2種類があります。

- ・ コンピュータにすでにインストールされていて、すぐに使うことができるもの
- ・ 付属のCD-ROMを使ってソフトウェアをインストールする必要があるもの

■ 付属ソフトウェアの説明

はじめて使う ソフトウェアを使う前にインストールが必要なソフトウェアの場合、セットアップの方法を説明します。この説明のないソフトウェアの場合は、ソフトウェアのセットアップは不要です。

起動する ソフトウェアの起動方法を説明しています。

再インストールする コンピュータにインストール済みのソフトウェアを再セットアップするときの方法について説明しています。

■ ソフトウェアのインストールについて

複数のユーザーアカウントを設定してコンピュータを使用している場合、ソフトウェアのインストールは管理者権限をもつアカウントでおこなってください。

EIZO ソフトウェア

■ システム管理

MediaDirector Setup Tool

Windows に常駐し、アナログ入力端子の切り替えやシステム音量レベルの監視、音量レベルメータの表示をおこなうソフトウェアです。

起動する MediaDirector の電源を入れると、自動で起動します。

注意点

MediaDirector 使用中は、必ず MediaDirector Setup Tool を起動しておいてください。

■ ビデオ編集作業支援

EIZO Navigator

MediaDirector によるビデオ編集作業の流れを説明し、操作に用いるアプリケーションをダイレクトに起動することができます。

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[EIZO]-[EIZO Navigator] をクリックします。

■ アフレコ

EIZO Narrator

動画ファイルの再生に合わせてナレーションを録音することができます。録音したナレーションは Storm Edit や Adobe Premiere に取り込んで使用します。

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[EIZO]-[EIZO Narrator] をクリックします。

■ テレビ・ビデオデッキ操作

EIZO Manipulator

赤外線リモコンユニットを使って、テレビやビデオデッキをMediaDirectorから遠隔操作します。

.....

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[EIZO]-[EIZO Manipulator]をクリックします。

.....

再インストールする 「MediaDirector CD-ROM」をCD-ROMが利用できるドライブにセットします。

1. スタートメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に[E:¥EIZO¥GP****Setup.exe]と入力して[OK]をクリックします。
2. 指示に従ってインストールをすすめていきます。

参考

-
- MediaDirector Setup Tool、EIZO Navigator、EIZO Narrator、EIZO Manipulatorの各ソフトウェアは、一元的にインストールされます。
 - GP**** は、ご使用の機種種のフォルダを選択してください。
-

Canopus DVStorm-RT ソフトウェア

■ DVStorm-RT 関連ソフトウェア

Storm Edit <ビデオ編集>

DV機器やVHSビデオ機器などから映像を取り込んで編集するためのソフトウェアです。

.....

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[DVStorm-RT]-[Storm Edit]をクリックします。

Storm Video <動画キャプチャ・再生>

DV機器やVHSビデオ機器などから映像を取り込んだり、再生するためのソフトウェアです。

.....

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[DVStorm-RT]-[Storm Video]をクリックします。

Storm Audio <音声キャプチャ・再生>

DV機器やVHSビデオ機器などから音声を取り込んだり、再生するためのソフトウェアです。

.....

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[DVStorm-RT]-[Storm Audio]をクリックします。

Storm Navi <インデックスリスト作成>

DVテープの内容をリスト化して管理するためのソフトウェアです。

.....

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[DVStorm-RT]-[Storm Navi]をクリックします。

MPEG ソフトエンコーダ

Storm Edit や Premiere に、MPEG1 / MPEG2 エンコード機能を追加します。

.....

起動する Storm Edit、Premiere を起動時に、自動的に含まれます。

SoftXplode < 3D トランジションエフェクト >

Storm Edit や Adobe Premiere に立体的なトランジション効果を追加するソフトウェアです。

.....

起動する Storm Edit や Adobe Premiere を起動したときに自動的に含まれます。

.....

再インストールする 「MediaDirector CD-ROM」を CD-ROM が利用できるドライブにセットします。DVStorm-RT ソフトウェアのインストール方法については、CD-ROM 内の EIZO Readme.txt を参照してください。

参考

Storm Edit、Storm Video、Storm Audio、Storm Navi の各ソフトウェアは、一元的にインストールされます。

注意点

ビデオスタンダードの選択では、[NTSC]を選択してください。

Storm Encoder (GP9000のみ)

DVStorm-RTに装着のハードウェア MPEG エンコーダカードを利用して、Storm Edit や Premiere から高速に MPEG ファイルを出力することができます。

.....
起動する Storm Edit、Premiere を起動時に、自動的に含まれます。
.....

再インストールする 「MediaDirector CD-ROM」を CD-ROM が利用できるドライブにセットします。

- 1.** スタートメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に[E:¥DVStorm-RT¥StormEncoder¥Setup.exe]と入力して[OK]をクリックし、インストールをすすめます。
- 2.** 指示にしたがってインストールをすすめていきます。

付属ソフトウェア

■ 動画・静止画編集

Adobe Premiere 6.0

動画を編集するためのソフトウェアです。Storm Edit と併用することにより、より高度な編集をおこなうことができます。

はじめて使う

「Adobe Premiere」CD-ROMをCD-ROMが利用できるドライブにセットします。【Adobeへようこそ】画面が表示されたら[次へ]をクリックし、指示に従ってインストールをすすめていきます。

注意点

- Adobe PremiereをMediaDirectorで使用するためには、インストール後、いくつかの設定が必要です。設定については、「5. MediaDirectorの再セットアップ」の「初期設定」(p.50)を参照してください。
- Adobe Premiereで、リアルタイムプレビューやクロマキー、ルミナンスキーなど Canopus DVStorm 特有の機能を利用するためには、Premiereインストールの後にDVStorm-RTソフトウェアを再インストールする必要があります。DVStormソフトウェアのインストール方法については、p.34を参照してください。

起動する

[スタート] - [すべてのプログラム] - [Adobe] - [Premiere 6.0] - [Adobe Premiere 6.0]をクリックします。

Adobe Photoshop 5.0LE

ビデオ編集に使用するための静止画を加工して作成するためのソフトウェアです。

はじめて使う	Adobe Photoshop 5.0LEは「Adobe Premiere」CD-ROMに収録されています。Adobe Photoshopをインストールするときは、「Adobe Premiere」CD-ROMをCD-ROMが利用できるドライブにセットします。「Adobeへようこそ」画面が表示されたら[次へ]をクリックし、指示に従ってインストールを進めていきます。
起動する	[スタート]-[すべてのプログラム]-[Adobe]-[Photoshop 5.0 Limited Edition]-[Adobe Photoshop 5.0 Limited Edition]をクリックします。

■ タイトル作成

Ulead COOL3D SE

立体的で動きのあるタイトルを作成することができます。作成したタイトルをStorm EditやAdobe Premiereに取り込んで使用します。

はじめて使う	Ulead COOL3D SEは「MediaDirector CD-ROM」に収録されています。Ulead COOL3D SEをインストールするときは、「MediaDirector CD-ROM」をCD-ROMが利用できるドライブにセットします。 <ol style="list-style-type: none">1. スタートメニューから[ファイル名を指定して実行]を選択します。[名前]に[E:¥DVStorm-RT¥COOL 3D¥setup.exe]と入力して[OK]をクリックします。2. 指示に従ってインストールをすすめていきます。
起動する	[スタート]-[すべてのプログラム]-[Ulead COOL3D ***]-[Ulead COOL3D ***]をクリックします。

参考

「***」はCOOL3Dソフトウェアのバージョンを表しています。

■ 音楽編集

Sonic Foundry ACID Style

Sonic Foundry ACID Styleは、あらかじめ録音された楽器の演奏を利用してBGMを作成したり、リミックスをおこなったりするためのソフトウェアです。

はじめて使う 「ACID STYLE」 CD-ROM を、CD-ROM が利用できるドライブにセットします。

[スタート]-[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前に[E:¥acidsetup.exe]と入力して[OK]をクリックし、指示に従ってインストールを進めていきます。

起動する [スタート]- [すべてのプログラム] - [Sonic Foundry ACID***] - [ACID ***]をクリックします。

参考

「***」はACID Styleソフトウェアのバージョンを表しています。

■ DVD ビデオ作成

Sonic Solutions DVDIt! SE (GP9000のみ)

Sonic Solutions DVSit! SE は、Storm Edit で編集した動画ファイルを使用して、DVD ビデオを作成するためのソフトウェアです。

はじめて使う 「DVDIt! 」 CD-ROM を CD-ROM が利用できるドライブにセットします。指示に従ってインストールを進めていきます。

起動する [スタート]- [すべてのプログラム] - [DVDIt! SE] - [DVDIt! SE] をクリックします。

■ プレーヤー／ビューワー

InterVideo WinDVD

InterVideo WinDVD は、Storm Edit で作成した MPEG2 動画ファイルや DVD ビデオを再生するためのソフトウェアです。

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[InterVideo WinDVD- ***]-[InterVideo WinDVD ***]をクリックします。

再インストールする 「WINDVD」CD-ROM を CD-ROM が利用できるドライブにセットします。指示に従ってインストールをすすめていきます。

参考

「***」はWinDVDソフトウェアのバージョンを表していません。

QuickTime

動画や音声を再生するためのソフトウェアです。

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[QuickTime]-[QuickTime Player]をクリックします。

再インストールする 「MediaDirector CD-ROM」を CD-ROM が利用できるドライブにセットします。

1. スタートメニューから、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に [E:¥DVStorm-RT¥QuickTime¥QuickTimeInstaller.exe]と入力して[OK]をクリックします。
2. 「ようこそQuickTime...」画面が表示されたら、[次へ]をクリックし、指示に従ってインストールをすすめていきます。

注意点

- ・ [接続速度]画面では、適切なインターネット接続速度を選択してください。
- ・ [ユーザー登録]画面では、[ユーザー登録番号]は入力する必要はありません。

Adobe Acrobat Reader

Adobe Acrobat Reader は、PDF 形式のドキュメントファイルを開覧するためのソフトウェアです。

はじめて使う

Adobe Acrobat Reader は「MediaDirector CD-ROM」に収録されています。Adobe Acrobat Reader をインストールするときは、「MediaDirector CD-ROM」を CD-ROM が利用できるドライブにセットします。

1. スタートメニューから、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に[E:\DVStorm-RT\Acrobat\ar500jpn.exe]と入力して[OK]をクリックします。
2. 指示に従ってインストールをすすめていきます。

起動する

[スタート] - [すべてのプログラム] - [Acrobat Reader ***]をクリックします。

参考

「***」は Acrobat Reader ソフトウェアのバージョンを表しています。

Internet Explorer

インターネットに接続して、ホームページなどを閲覧するためのソフトウェアです。

起動する

[スタート] - [すべてのプログラム] - [Internet Explorer]をクリックします。

■ 書き込み（ライティング）ツール

Aplix WinCDR

WinCDR は、CD-R/RW や DVD-R/RW にデータや音楽を書き込むためのソフトウェアです。

.....

起動する	[スタート]-[すべてのプログラム]-[WinCDR]-[WinCDR]をクリックします。
------	---

.....

再インストールする	Aplix WinCDR は「MediaDirector CD-ROM」に収録されています。Aplix WinCDR をインストールするときは、「MediaDirector CD-ROM」を CD-ROM が利用できるドライブにセットします。WinCDR のインストール方法については、CD-ROM 内の EIZOReadme.txt を参照してください。
-----------	--

5. MediaDirectorの再セットアップ

ここでは、MediaDirectorの再セットアップの手順について説明します。

■ 再セットアップの流れ

注意点

- ・ ハードディスクドライブのフォーマットや、Windows XPの再インストールを要する場合は、付属の「マイクロソフト ウィンドウズXP プロフェッショナル クイックスタートガイド」などを参照してセットアップをおこなってください。
- ・ 上記のセットアップをおこなった場合、MediaDirectorは購入時とまったく同じ状態には戻りませんので、あらかじめご了承ください。

1 各種ドライバのインストール

チップセット、USB2.0、グラフィックスボードのドライバをインストールします。

2 DVStorm-RTドライバのインストール

DVStorm-RTドライバをインストールします。

3 EIZOソフトウェアのインストール

MediaDirectorを正しく動作させるために、EIZOソフトウェアをインストールします。

4 Adobe Premiereのインストール

DVStorm-RTの機能をAdobe Premiereから利用するためには、DVStorm-RTよりも先にAdobe Premiereをインストールします。

5 DVStotm-RTソフトウェアのインストール

Storm Edit、Storm Video、Storm Audio、Storm Naviをインストールします。

6 初期設定をする

MediaDirectorを使用するための初期設定をおこないます。

各種ドライバのインストール

Windows XPに、MediaDirectorに装備している各機器のドライバをインストールします。

チップセットドライバ

1. 「MediaDirector CD-ROM」をCD-ROMが読み取り可能なドライブにセットします。
2. 「スタート」-「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
[名前]に「E:¥driver¥inf¥setup.exe」と入力して[OK]をクリックします。
3. 画面の指示に従ってインストールをすすめていきます。インストールが終了したら、コンピュータを再起動します。

USB2.0 ドライバ

1. 「MediaDirector CD-ROM」をCD-ROMが読み取り可能なドライブにセットします。
2. [スタート]-[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に[E:¥driver¥USB2 drivers¥USB2.0_WinXP_512660.exe]と入力して[OK]をクリックします。
3. インストールは数秒で終了します。引き続き[ファイル名を指定して実行]で[E:¥driver¥USB2 drivers¥QFE¥JPN¥Q312370_WXP_SP1_x86_JPN.exe]と入力して[OK]をクリックします。
4. 画面の指示に従ってインストールをすすめていきます。

グラフィックスボードドライバ

1. 「Matrox Millennium G Series」 CD-ROM を CD-ROM が読み取り可能なドライブにセットします。
2. [スタート]-[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に[E:¥Win2k_XP¥Setup.exe]と入力して[OK]をクリックします。
3. 画面の指示に従ってインストールをすすめていきます。

DVStorm-RT ドライバのインストール

チップセット、USB2.0、グラフィックスボードのドライバをインストールしたら、DVStorm-RT ドライバをインストールします。

1. 「MediaDirector CD-ROM」 を CD-ROM が読み取り可能なドライブにセットします。
2. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックします。[コントロールパネル] 画面で「パフォーマンスとメンテナンス」-[コンピュータの基本的な情報を表示する]をクリックします。[システムのプロパティ]画面が表示されたら、[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックして開きます。
3. リストの中から[その他のデバイス]-[マルチメディアコントローラ]をダブルクリックします。[マルチメディアコントローラのプロパティ]画面が表示されたら、[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]をクリックします。
4. [ハードウェアの更新ウィザードの開始]画面が表示されたら、[一覧または特定の場所からインストールする]を選択して[次へ]をクリックします。[次の場所で最適のドライバを検索する]を選択し、[リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索]にチェックを付けて、[次へ]をクリックします。[ハードウェアのインストール]画面が表示されたら[続行]をクリックします。
5. [ハードウェアの更新ウィザードの完了]画面が表示されます。[完了]をクリックし、コンピュータを再起動します。

EIZO ソフトウェアのインストール

MediaDirector を正しく動作させるためには、EIZO ソフトウェアのインストールが必要です。

インストール手順については「4. ソフトウェアの起動とインストール」(p.34) を参照してください。

Adobe Premiere のインストール

DVStorm-RTの機能を Adobe Premiere から利用するには、DVStorm-RTソフトウェアよりも先に Adobe Premiere をインストールする必要があります。

インストール手順については、「4. ソフトウェアの起動とインストール」(p.34) を参照してください。

DVStorm-RT ソフトウェアのインストール

DVStorm-RTソフトウェア (Storm Edit、Storm Video、Storm Audio、Storm Navi) をインストールします。

インストール手順については、「4. ソフトウェアの起動とインストール」(p.34) を参照してください。

初期設定

ソフトウェアをインストールした後、MediaDirectorでDV編集をおこなうための設定をします。

■ Windows XP Professional の設定

電源オプションのプロパティ

注意点

パワーマネジメント機能を使用すると、DVStorm-RTが正しく動作しなくなる場合があるため、パワーマネジメント機能を無効に設定します。

1. [スタート]-[コントロールパネル] をクリックし、【コントロールパネル】画面で[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。【パフォーマンスとメンテナンス】画面で[電源オプション] をクリックします。
2. 【電源オプションのプロパティ】画面で、[電源設定]タブをクリックします。
3. [モニタの電源を切る]と[ハードディスクの電源を切る]をともに[なし]に設定して[OK]をクリックします。

画面のプロパティ

注意点

スクリーンセーバーを使用すると、DV Storm-RT が正しく動作しなくなる場合があるため、スクリーンセーバーを無効にします。

1. [スタート]-[コントロールパネル] をクリックし、【コントロールパネル】画面で[デスクトップの表示とテーマ]をクリックします。【デスクトップの表示とテーマ】画面で[スクリーンセーバーを選択する]をクリックします。
2. [スクリーンセーバー]を[なし]に設定して[OK]をクリックします。

■ DVStorm-RT 関連の初期設定

DVStorm-RT 関連ソフトウェアの設定を MediaDirector のシステム構成にあわせて変更します。

参考

各設定の詳細については、付属の「DVStorm-RT ユーザーズマニュアル」を参照してください。

テンポラリドライブの指定

1. Storm Edit を起動します。
2. [設定]メニューから[編集時の初期値設定 (E)]をクリックします。
3. [Edit Setting]画面が表示されたら、[テンポラリドライブの指定]タブをクリックします。
4. 標準で「C」となっているところをプルダウンメニューから「D」を選択して変更します。[追加]をクリックし、[OK]をクリックして画面を閉じます。

再生バッファの設定

1. Storm Edit を起動します。
2. [設定]メニューから[DVStormのプロパティ (P)]をクリックします。
3. [DVStorm-RTのプロパティ]画面が表示されたら、[詳細設定]タブをクリックします。
4. [バッファサイズ]をMediaDirectorに搭載しているメモリサイズにあわせて変更し、[OK]をクリックします。

(例)
メモリを 256MB 搭載している場合は、[3 秒 (256MB)]に設定します。メモリを 384MB 以上搭載している場合は、[5 秒 (384MB)]に設定してください。
5. [新しい設定を有効にするためにコンピュータを再起動します]というメッセージ画面が表示されたら、[OK]をクリックして MediaDirector を再起動します。

■ Adobe Premiere の設定

Adobe Premiere 上で DVStorm-RT を利用したキャプチャをおこなうとき、また Storm Edit と同様のビデオフィルタやピクチャーインピクチャー機能、ルミナンスキー、クロマキー、オーディオフィルタ、タイトルモーションフィルタ、トランジションを Adobe Premiere で利用するためには、次の設定が必要です。

参考

詳細については付属の「DVStorm-RT セットアップマニュアル」を参照してください。

新規プロジェクト設定

1. Adobe Premiere を起動します。
2. [プロジェクト設定を読み込み]画面が表示されたら、[使用可能なプリセット]の中から[DVStorm-RT NTSC]を選択し、[OK]をクリックします。
3. 編集画面が起動します。

デバイスコントロールの設定

1. Adobe Premiere を起動します。
2. [編集] - [環境設定] - [スクラッチディスクとデバイスコントロール]をクリックします。
3. [デバイスコントロール]の[デバイス]を[DVStorm Device Control]に変更します。
4. [環境設定]画面で[OK]をクリックします。

6. トラブルシューティング

ここでは、MediaDirectorを使用中に問題が発生したときの対処について説明します。周辺機器に関するトラブルについては、各機器に添付の取扱説明書もあわせて参照してください。

MediaDirector 1. ~ 3.
 キーボード/マウス 4. ~ 5.
 フロッピーディスク 6. ~ 8.
 ハードディスクドライブ 9.
 DVD-ROM/CD-ROM ほかのドライブ 10.
 その他 11.

症状	チェックポイント/対処方法
1. 電源が入らない/前面の電源ランプがつかない	<input type="checkbox"/> MediaDirectorの電源コードは、電源コンセントにしっかりと接続されていますか。(→ p.14) <input type="checkbox"/> MediaDirector 本体背面の主電源スイッチはオンになっていますか。(→ p.15)
2. ハードディスクアクセスランプがつかない	<input type="checkbox"/> MediaDirectorが故障している可能性があります。販売店またはエイゾーサポートまでお問い合わせください。
3. 電源を入れてWindowsを起動中にエラーメッセージが表示される	<input type="checkbox"/> 起動時の自己診断テストの結果、MediaDirectorのハードウェアに異常が発生している可能性があります。販売店またはエイゾーサポートまでお問い合わせください。
4. キーボードで入力した文字が表示されない/マウスカーソルが動かない	<input type="checkbox"/> キーボード/マウスは正しく接続されていますか。(→ p.14) <input type="checkbox"/> プログラムが停止していませんか。[Ctrl]+[Alt]+[Del]キーでリセットしてください。画面にメッセージが表示された場合は、その指示にしたがってください。
5. マウスの動きが悪い	<input type="checkbox"/> マウスをクリーニングしてみてください。(→ p.56)

症状	チェックポイント / 対処方法
6. フロッピーディスクが正常に読み書きできない	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> フロッピーディスクが異常の可能性があります。別のフロッピーディスクで読み書きを試してみてください。 <input type="checkbox"/> 別のフロッピーディスクでも読み書きできない場合は、フロッピーディスクドライブが異常の可能性があります。販売店またはエイゾーサポートまでお問い合わせください。
7. フロッピーディスクへの書き込みができない	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> フロッピーディスクがライトプロテクトの状態になっていませんか。いったんフロッピーディスクを取り出し、書き込み可能かどうか確認してください。
8. フロッピーディスクドライブから異常な音がする	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> フロッピーディスクドライブに異常がある可能性があります。販売店またはエイゾーサポートまでお問い合わせください。
9. 特定のファイルが読み書きできない	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ファイルデータが壊れている可能性があります。ハードディスクドライブ関連ユーティリティなどで調べてみてください。
10. CD-ROM/DVDデータが読み込めない / CD-R/CD-RW/DVD-ROM/DVD-RWデータの読み書きができない	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> CD-ROM/CD-R/CD-RW/DVD/DVD-ROM/DVD-RWは正しくドライブにセットしてありますか。 <input type="checkbox"/> CD-ROM/CD-R/CD-RW/DVD/DVD-ROM/DVD-RWは汚れていませんか。 <input type="checkbox"/> DVDの場合、DVDメディアとMediaDirectorのDVD-R/RWドライブの地域コードの設定を確認してみてください。 <input type="checkbox"/> 傷がついていたり、変形したCD-ROM/CD-R/CD-RW/DVD/DVD-ROM/DVD-RWは使用しないでください。
11. スピーカーから音が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> スピーカーのボリュームが最小になっていませんか。

7. お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも、定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

お手入れは7ページの「使用上の注意」をよく読んでからはじめてください。

注意点

クリーニングの際には溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコールその他研磨クリーナーなど）を使用しないでください。本製品をいためる原因となります。

参考

お手入れの際は、本製品に付属のScreenCleanerをお使いいただくことをおすすめします。

■ コンピュータ

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください。）

■ キーボード

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください。）

キーのすきまにほこりやごみが入ったときは、掃除機などで吸い出してください。

■ マウス（表面）

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください。）

■ ディスプレイ

■ その他の機器

各機器に付属の取扱説明書を参照してください。

■ マウス（内部）

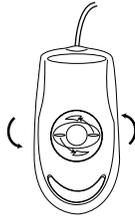
マウスのローラーやボールに汚れがたまると、マウスの動きが悪くなります。マウスは定期的にクリーニングするようにしてください。

注意点

マウスボールをクリーニングするときは、コンピュータの電源を切って、マウスをコンピュータから外してからおこなってください。

1. マウスの裏ぶたを取り外します。

マウス底面にある裏ぶたを、矢印の方向に回して取り外します。

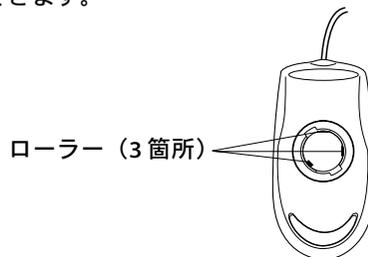


2. マウスボールを取り出します。

マウスをひっくり返し、ボールを取り出します。マウスボールの汚れは柔らかい布で拭き取ります。汚れが落ちにくい場合は、中性洗剤わずかにしみ込ませた柔らかい布で拭きます。

3. マウス内部をクリーニングします。

マウス内部のローラー（3箇所）を水でわずかにしめらせた綿棒で拭きます。綿棒の先でローラーを回しながら、ていねいに汚れを拭き取ってください。また、マウス内部のほこりをとりのぞきます。



4. ボール、裏ぶたを取り付けます。

ボールとマウスの内部を十分乾燥させたら、ボールと裏ぶたを取り付けます。

■ フロッピーディスクドライブ

フロッピーディスクドライブは、長い間使用しているとヘッド（データを読み書きする部分）が汚れてきます。ヘッドが汚れると、フロッピーディスクに記録したデータを正常に読み書きできなくなります。市販のフロッピーディスクドライブ専用のクリーニングディスクを使ってクリーニングしてください。

■ DVD-ROM その他の光学式ドライブ

DVD-ROM その他の光学式ドライブは、長い間使用しているとデータを読み取る部分のレンズが汚れてきます。レンズが汚れると、ディスクからデータを正常に読むことができなくなります。市販のDVD-ROM ドライブ専用のクリーニングディスクを使ってクリーニングしてください。

8. さくいん

A

Adobe Acrobat Reader	44
Adobe Photoshop 5.0LE	41
Adobe Premiere 6.0	40

C

Canopus DVStorm-RT ソフトウェア	37
SoftXplode	38
Storm Audio	37
Storm Edit	37
Storm Navi	37
Storm Video	37

E

EIZO ソフトウェア	35
EIZO Manipulator	36
EIZO Narrator	35
EIZO Navigator	35
MediaDirector Setup Tool	35

I

Internet Explorer	44
InterVideo Win DVD	43

M

MediaDirector の再セットアップ	46
Adobe Premiere のインストール	49
DVStorm-RT ソフトウェアのインストール	49
DVStorm-RT ドライバのインストール	48
EIZO ソフトウェアのインストール	49
各種ドライバのインストール	47
MediaDirector を複数のユーザーで使う	22
MPEG ソフトエンコーダ	38

Q

QuickTime	43
-----------------	----

S

SoftXplode	38
Sonic Foundry ACID Style	42
Sonic Solutions DVDIt! SE	42
Storm Audio	37
Storm Edit	37
Storm Encoder	39
Storm Navi	37
Storm Video	37

U

Ulead COOL3D SE	41
-----------------------	----

W

WinCDR	45
Windows XP のセットアップ	17
Windows XP の ライセンス認証をおこなう	20
Windows の準備	17

エ

絵表示について	6
---------------	---

オ

お手入れ	55
DVD-ROM その他の光学式ドライブ ...	57
キーボード	55
フロッピーディスクドライブ	57
マウス (内部)	56
マウス (表面)	55

キ

その他の機能	33
ディスプレイの設定	30
基本操作	24
DVD/CD-ROM のセット/取り出し ...	28
キーボードの使いかた	24
フロッピーディスクのセット/取り出し	26
マウスの使いかた	25

シ

使用上の注意	7
初期設定	50
Adobe Premiere の設定	52
DVStorm-RT 関連の初期設定	51
Windows 2000 Professional の設定 ...	50

セ

接続手順	13
設置と接続	13
電源の入れかた	15
電源の切りかた	16

ソ

ソフトウェアの起動とインストール	34
------------------------	----

タ

正しくご使用いただくために	10
---------------------	----

ト

トラブルシューティング	53
-------------------	----

ハ

はじめにおよみください	3
-------------------	---

フ

付属ソフトウェア	40
Adobe Acrobat Reader	44
Adobe Photoshop 5.0LE	41
Adobe Premiere 6.0	40
Internet Explorer	44
InterVideo Win DVD	43
QuickTime	43
Sonic Foundry ACID Style	42
Sonic Solutions DVDIt! SE	42
Ulead COOL3D SE	41
WinCDR	45

ホ

本書の表記について	4
-----------------	---

製品に関する技術的なご質問、アフターサービスに関するお問い合わせは
下記までお願いします。

エイゾーサポート「PC専用ホットライン」
TEL(03)3452-2570 FAX(076)274-2416
TEL(076)274-2433

エイゾーサポートネットワーク株式会社
〒924-8566 石川県松任市下柏野町153番地
TEL(076)274-2433 FAX(076)274-2416

*営業時間／月曜日～金曜日(祝祭日および弊社休日をのぞく) 9:30～17:30

ご購入、販売店のご紹介、お取り扱い方法についてのお問い合わせは
最寄りの弊社営業所までお願いします。

東京営業所
〒105-0014 東京都港区芝1-5-9 住友芝ビル2号館
TEL(03)3455-7701 FAX(03)3455-7745

名古屋営業所
〒460-0003 名古屋市中区錦1-6-5 名古屋錦第一生命ビル
TEL(052)232-7701 FAX(052)232-7705

北陸営業所
〒924-8566 石川県松任市下柏野町153番地
TEL(076)277-6790 FAX(076)277-6791

大阪営業所
〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル
TEL(06)4807-7707 FAX(06)4807-7725

福岡営業所
〒810-0042 福岡市中央区渡辺通3-6-11 福岡フコク生命ビル
TEL(092)715-7706 FAX(092)715-7781

*営業時間／月曜日～金曜日(祝祭日および弊社休日をのぞく) 9:00～18:00



株式会社ナナオ

〒924-8566 石川県松任市下柏野町153番地
EIZOホームページ <http://www.eizo.co.jp/>

初版 2002年8月
Printed in Japan.

環境保護のため、再生紙を使用しています。

05C20911AU
(GP-5100/GP-8100)